

一般會計，特別會計

1 平成29年度当初予算の概要

(1) 基本的な考え方

広島からの地方創生

～ 共感から行動へ。広島県はあなたの欲張りライフを応援します。

- ◆ 「ひろしま未来チャレンジビジョン」の目指す姿として掲げる「仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～」に向けて、「イノベーション」「ファミリー・フレンドリー」「都市と自然の近接ライフ」という3つの視点を広島県独自の強みとしながら、施策全体の統一性を持って最大限の効果が得られるよう取組を進めていく。
- ◆ 県民一人ひとりが抱えている多種多様な希望をあきらめることなく追求していくことができる「欲張りなライフスタイル」の実現に向けて、県民のみなさんにこうした考え方を理解していただけるよう、機運醸成を行っていく。
- ◆ さらに、それぞれの希望の実現に向けた活動を自由かつ活発に行えるよう後押しをするとともに、広島県が持つリソースや強みを最大限活用して、「面白そう」「楽しそう」と感じることができる取組を充実させるほか、こうした活動を行う際に必要な「ゆとり」を創り出す取組を進める。
- ◆ 平成29年度は、県民一人ひとりが「欲張りなライフスタイル」の実践者となることを目指し、「欲張りライフ懇談会」など、県民のみなさんとのコミュニケーションを通じて「目指す姿」に「共感」していただくとともに、それぞれの希望の実現に向けて主体的に挑戦する「行動の変容」を促していく。
- ◆ また、ビジョンの目指す姿の実現に向けた施策の推進を支えるため、中期財政運営方針に基づき、経営資源の最適配分に向けた取組や将来にわたって必要な経営資源を確保していくための取組等を進める。

■会計別予算規模■

一 般 会 計	9,779億円	前年度比 ▲277億円 ▲ 2.8%
特 別 会 計 (11会計)	3,174億円	前年度比 ▲195億円 ▲ 5.8%
公債管理特別会計	2,843億円	前年度比 ▲196億円 ▲ 6.5%
企 業 会 計 (4会計)	595億円	前年度比 ▲ 48億円 ▲ 7.5%
土地造成事業会計	92億円	前年度比 ▲ 38億円 ▲29.3%

※ 企業会計は、収益的支出及び資本的支出の合計である。

■ 施策体系

新たな経済成長

～ イノベーションの躍動

- イノベーション・エコシステムの共通基盤の強化
- 多様な創業と新事業展開の促進
- 多様な投資誘致の促進
- 産業競争力の強化
- 世界と直結するビジネス支援
- 観光地ひろしまの推進
- 担い手が生活設計を描ける農林水産業の確立

人づくり

～ 「欲張りなライフスタイル」実践の後押し

- 少子化対策
- 働き方改革
- 女性の働きやすさ日本一への挑戦
- 多様な人材の就職に向けた後押し
- 東京圏等から広島への定住促進
- 社会で活躍する人材の育成

安心な暮らしづくり

～ 「欲張りなライフスタイル」を支える基盤

- すべての人が共に生きる社会の仕組みづくり
- 信頼される医療・介護提供体制の構築
- がん対策日本一に向けた取組の強化
- 健康医療情報等を活用した健康づくりの推進

豊かな地域づくり

～ 「欲張りなライフスタイル」を楽しむ機会の創出

- 中山間地域の地域力強化
- 多様な人材が集まる魅力ある地域環境の創出
- 瀬戸内 海の道構想の推進
- 東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進
- 暮らしを楽しむための機会の創出に向けた取組の推進

災害に強いまちづくり

- ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策
- 減災に向けた県民総ぐるみ運動の展開

広島の価値の共鳴・共振

- 国際平和拠点ひろしまの形成
- 「ひろしま」ブランド価値向上の推進

重点施策体系別 主要事業予算規模

◆ 重点施策における主要事業 **398億 75百万円** 前年度比+73億56百万円
再編に伴う重複を除いた額

新たな経済成長 ～イノベーションの躍動	75億 49百万円
人づくり ～「欲張りなライフスタイル」実践の後押し	63億 3百万円
安心な暮らしづくり ～「欲張りなライフスタイル」を支える基盤	52億 22百万円
豊かな地域づくり ～「欲張りなライフスタイル」を楽しむ機会の創出	8億 75百万円
災害に強いまちづくり	199億 31百万円
広島の価値の共鳴・共振	3億 63百万円

(2) 施策のポイント

(1) 新たな経済成長

H29事業費 75億円

- 人口減少と経済・社会のグローバル化が進む中、地域社会の活力を維持し、「欲張りなライフスタイル」を実現するためには、イノベーションを通じて競争力を高め、強い経済をつくることが不可欠である。

このため、更なるイノベーションにつながる仕組みの構築や、イノベーションに関わる人材の育成・集積のための取組を進めるほか、ものづくり産業の集積や、変化に富んだ自然環境が育む多様な農林水産資源、世界に認められた豊富な観光資源などを生かして、産業振興と雇用創出、交流人口の拡大などに取り組む。

(2) 人づくり

H29事業費 63億円

- 広島県に多くの人が集まり、県民みんなで子供たちを育み、すべての県民が生き生きと活躍することができる「欲張りなライフスタイル」の実践に向けて、希望をかなえ、ゆとりを創り出す活動を行うための後押しとなるよう、少子化対策、働き方改革や女性の活躍促進に取り組む。

- また、国勢調査において40年ぶりに県人口が社会増に転じるなど、現れ始めた動きを軌道に乗せ、広島を「選ばれる」地域として定着させるため、大都市圏にはない「都市」と「自然」の両方の魅力を強みとした移住・定住の促進や、将来の広島県を支える、様々な変化に対応し社会で活躍できる人材の育成に向けて、幼児期から社会人まで一貫した取組を進める。

(3) 安心な暮らしづくり

H29事業費 52億円

- 子供の将来がその生まれ育った環境に左右されることのない社会の実現など、すべての人が共に生きる社会の仕組みづくりに取り組む。

- また、地域の実情に応じた医療・介護の提供体制の構築や、がん対策日本一に向けた取組の強化、健康医療情報等を活用した健康づくりなどに取り組む、「欲張りなライフスタイル」を支える基盤として、県民の安心な暮らしづくりを推進する。

(4) 豊かな地域づくり

H29事業費 9億円

- 本県が有する地域特性や資源を活用した魅力を創出し、新たな活力を生み出していくため、都市と自然の近接性、世界に誇れる「瀬戸内海」など、魅力あふれる多彩な資源を生かして、県民が「欲張りなライフスタイル」を楽しみ、県外の人々からも「住んでみたい」と評価されるよう、市町と連携した地域活性化に取り組む。

(5) 災害に強いまちづくり

H29事業費 199億円

- 平成26年8月の広島市における土砂災害や、昨年6月の梅雨前線による福山市を中心とした豪雨災害などを踏まえ、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策や、減災に向けた県民総ぐるみ運動の展開など、災害に強いまちづくりに取り組む。

(6) 広島の価値の共鳴・共振

H29事業費 4億円

- 昨年4月のG7広島外相会合や5月のオバマ米国大統領の歴史的な訪問により、世界の注目が広島に集まっているこの機を逃さず、改めて、広島の使命である世界の人々に向けた核兵器廃絶の働きかけを進める。
- また、「ひろしま」ブランドの価値向上に向け、4つのブランドコンセプトや、広島の地域資産であるスポーツ、文化などとの相乗効果とも併せて、広島の価値に対する県民の共感の獲得と、広島の国内外での認知・評価の向上に取り組む。

※ひろしまブランドの4つのコンセプト

「自然と都市が融合した暮らし」「平和への希望が集う場所」

「内海と山々が織りなす食文化」「創造性あふれる次世代産業」